

ぎょうとみらい
2020.03.20
7/2

ケンタが生まれて ～障害のある方が地域と共に育ち生きる～



有限会社 山田木工所

代表取締役 山田 正志

（有）山田木工所 紹介

- 建具屋として昭和20年創業
- オーダーメイドで家具と建具の製造。3D加工等
- 従業員は11名(内 発達障害、精神障害、高齢者、外国人、ひきこもり) 多様な方の雇用をしてきた。



建具



家具



木製 3 D 加工品



ほとんどの工程を障害者雇用した社員と障害者就労継続支援B型事業所の方にやってもらっています。

自己紹介

やまだ まさし 52歳

家族は妻と4人の子供（大3、社1、高2、中2）

長男はダウン症

経歴

- 舞鶴高専
- 信州大学～大学院 （土木）
- NZにワーキングホリデー（バックパッカー）
- 鉄の橋梁技術者 （三菱重工工事）
- 家業 山田木工所 転職（32才）

ケンタが生まれて



- 平成20年1月ケンタ誕生
- 左手の親指以外の指がない。
- ダウン症
- 「赤ちゃん、かわいいね」
- 生まれて良かったと思えることを積み重ねていこう。

私の軸

- 障害を持っている子供の親御さんは、子供より長生きをしたいと思っている人が多い。



安心して親が先に死ねる社会にならなあかん！

「人間の究極の幸せ」とは

- ・ 愛されること
- ・ ほめられること
- ・ 人の役に立つこと
- ・ 人に必要とされること

日本理科学工業 故大山泰弘氏
ダストレスチョーク
社員の70%以上が重度障害

働いて社会の役に立つということが人間を
幸せにする

親亡き後

・ 親が先に死んでしまったとしたら

兄弟が面倒をみる？

兄弟に迷惑が掛かってしまう？

一人暮らし？

出来たとしても幸せか？

障がい者施設に入所する？

高齢化や人手不足で施設に入れないかも？

ある夜、寝てたら、夜中に突然思いつきました！

そうだ！障害があるなしに関わらず、多様な人達が助け合って生きるシェアハウスを作ろう！

紆余曲折ありましたが
ついに・・・シェアハウス作りました。



「僕の生きる道」

この物語は
2058年32年後
未来の息子（ダウン症）
の物語です。



ごちゃまぜハウス

シェアハウス
「ごちゃまぜハウス」

地域食堂「わ」



ごちゃまぜハウス 現実・・・

助け合うことは難しかった

けんかが絶えなかった。

原因

やってほしい、助けてほしい人が集まった

他責

ごちゃまぜハウス迷走中です💧

どうしたら、助け合いシェアハウスになるんだろう？

ささやかでもよいので、夢を持って頑張る人達の集まりなら前向きに応援して、助け合える？

例

ピアノが弾けるようになりたい

料理人になりたい

得意な絵を活かして働きたい

ＩＴで起業したい

健康でいたい

10年後のビジョン

この事業を成功させて、



全国の人に参考にしてもらって、



このような取組が広がって、



様々な困りごとを持っていて
孤立していたたくさんの方が幸せになる。

皆様にお願い！

- ごちゃまぜハウスの入居者をご紹介ください。

京都市南区西九条比永城町 1 1

近鉄東寺駅から徒歩 8 分



ごちゃまぜハウス資料

- ただいま迷走中です。
率直な感想やアドバイスをスプレッドシートに記入お願いします。



スプレッドシート

皆様にお願い！

- ごちゃまぜハウスの

『夢サポーター・夢アドバイザー』

になってくださる方

良かったらグループLINE

（きょうとみらいト会）に

参加して応援をしてください。



LINEグループ

よろしくお願いします！

ありがとうございました！